取扱説明書

PQI Air Card

Wi-Fi microSD アダプター

バージョン：2.0

目次

製品のご紹介 3

パッケージ内容 4

クイックスタートガイド 4

製品の特徴 5

対応フォーマット 5

システム要件 6

PQI Air card ご使用の準備 6

PQI Air card 専用アプリ **PQI Air Card+**のインストール 7

PQI Air card への接続 9

「**PQI Air Card+**」アプリの使用　（**iOS**） 11

写真（画像）： 11

ミュージック（音楽）： 13

ビデオ（動画）： 14

設定： 15

「**PQI Air Card+**」アプリの使用 **(Android)** 18

写真（画像）： 19

ミュージック（音楽）： 20

ビデオ（動画）： 21

設定： 22

Reset（リセット） 24

FCC Compliance and Advisory Statement 26

製品のご紹介

お買い上げいただきありがとうございます！
ご購入いただいた製品は無線 **LAN** 機能付 **micros** アダプター、**PQI Air card** です。 この **PQI Air card** に **micro SD** カードを挿入するだけで、**PQI Air card** は無線 **LAN** 機能搭載 **SD** カードになります。 このカードをカメラに挿入し、電源を入れれば、ワイヤレス機能を搭載していないカメラでもワイヤレス転送をご利用いただけるようになります。**PQI Air card** を通して、**iPhone**、**iPad**、**iPod Touch**、または **Android** スマートフォンやタブレットから **microSD** カード内のデータにアクセスできます。 カメラの中の写真や動画をブラウズして、すぐに友達や家族とワイヤレスで共有できます。
PQI Air card は同時に最大 **3** 台のデバイスからの接続をサポートします。

注意：
ワイヤレス接続時の転送速度は、無線 **LAN** 環境、カメラ、デバイスまでの距離、同時接続の数などによって異なります。

ご使用になる際のお願い：
カメラの設定を変更してアイドル時間を延長してください。 （例：自動オフまたはモニターオフまでの時間を長くしたり、自動オフ機能を無効にしたりして下さい。）

パッケージ内容

PQI Air Card

PQI microSDHC メモリカード (オプション)

クイックスタートガイド

製品の特徴

使いやすいプラグアンドプレイ
写真のブラウジング、データのダウンロード、アップロードが可能
音楽の再生が可能
動画の再生が可能
WPA2 (Wi-Fi Protected Access II) 暗号化サポート
iOS 端末と Android 端末の両方をサポート
専用 iOS アプリ (PQI Air Card+) を App Store で入手可能
専用 Android アプリ (PQI Air Card+) を Play Store で入手可能
ワイヤレスで写真/動画/音楽を共有
フレキシブルなメモリ容量、SDHC カード (4GB～32GB) サポート
同時に最大 3 台の端末からの接続をサポート

対応フォーマット

対応フォーマットはご使用の端末の OS によって異なります。

iOS の対応フォーマット：

画像：.jpg、.png
音声：.mp3、.wav、.aif
動画：.mp4、.mov

Android の対応フォーマット：

画像：.jpg、.png、bmp、.gif
音声：.mp3、.mp4、.3gp、.wav、.ogg、.imy、.aif
動画：.mp4、.3gp

※ AndroidOS の場合、ご使用の端末にファイルの再生や表示に使用する App がインストールされている必要があります。
※ 対応しているフォーマットの動画でも動画作成時の環境/設定（コーデックや解像度、ビットレートなど）により再生できない場合があります。

システム要件

PQI Air Card+インストールの要件：

iOS 端末：

iPhone (3GS、4、4S、5、5S、5C)、iPod touch、iPad に対応しています。

iOS 4.0 以降が必要です。

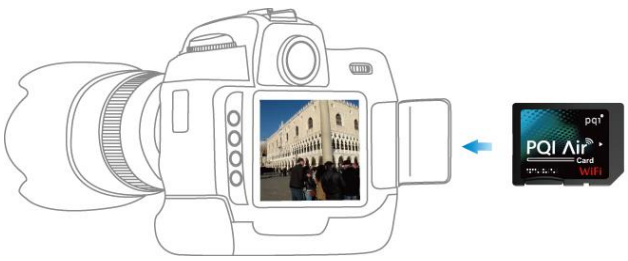
Android 端末：

Android 端末に対応しています。 Android 2.1 以降が必要です。

PQI Air card ご使用の準備

PQI Air card をご使用になる前に、microSDHC メモリカード (SDHC: 4GB～32GB　FAT32 でフォーマットしたもの) を PQI Air card に挿入します。

PQI Air card をデジタルカメラに挿入します。



PQI Air card 専用アプリ PQI Air Card+のインストール

「PQI Air Card+」は PQI Air card 用にデザインされたマルチメディアモバイルアプリケーションです。 iOS 端末と Android 端末の両方に提供されています。 このアプリを使用して microSDHC カードに保存されたコンテンツにアクセスすることができます。 「PQI Air Card+」は写真、音楽、動画ファイルカテゴリ毎に表示します。 この機能により、必要なファイルを素早く見つけることができます。

iOS 端末での「PQI Air Card+」アプリのインストール

1. iOS 端末で App Store を起動し、「PQI Air Card+」または「pqi」を検索します。
2. 検索結果から「PQI Air Card+」をクリックして詳細ページを開きます。 詳細ページの「無料」ボタンをクリックして、「App をインストール」をクリックするとインストールが開始されます。 （ご利用の Apple ID のパスワードが必要な場合があります）
3. インストールが完了すると、「PQI Air Card+」が端末上に表示されます。

Android 端末での「PQI Air Card+」アプリのインストール

1. Android 端末で Play Store を起動し、「PQI Air Card+」または「pqi」を検索します。
2. 検索結果から「PQI Air Card+」をクリックして詳細ページを開きます。 詳細ページの「無料」ボタンをクリックして、「ダウンロード」をクリックするとインストールが開始されます。 （ご利用の Google アカウントのパスワードが必要な場合があります）
3. インストールが完了すると、「PQI Air Card+」が端末上に表示されます。

PQI Air card への接続

iOS/Android 端末でご使用の場合は次の手順に従って接続してください。

1. デジタルカメラに（microSDHC カードが入った）PQI Air card を挿入します。
2. カメラの電源を入れ、約 25 秒間待つと無線 LAN の信号が発信されます。
3. iOS/Android 端末の「設定」ページで、「Wi-Fi」 をクリックし、Wi-Fi リストから「PQI Air card」をクリックして接続を確立します。
4. 接続が完了したら、iOS/Android 端末から「PQI Air Card+」を起動し、PQI Air card の便利な機能を楽しむことができます。

iOS

Android

※AndroidOS の端末の場合、画面表示はご使用の端末のメーカー、機種、OS のバージョンなどによって異なります。

ウェブブラウザで使用するときは次の手順に従って接続してください。

1. デジタルカメラに（microSDHC カードが入った）PQI Air card を挿入します。
2. カメラの電源を入れ、約 25 秒間待つと無線 LAN の信号が発信されます。
3. ご使用の端末で無線 LAN のアクセスポイントの一覧から「PQI Air card」を見付け、接続を確立します。
4. 接続が完了したら、端末からウェブブラウザを起動し、アドレスバーに「192.168.1.1」と入力します。
5. ページが読み込まれたら、PQI Air card に保存された写真や動画を表示、再生したり、ダウンロードしたりすることができます。

iOS

Android

※AndroidOS の端末の場合、画面表示はご使用の端末のメーカー、機種、OS のバージョンなどによって異なります。

「PQI Air Card+」アプリの使用　（iOS）

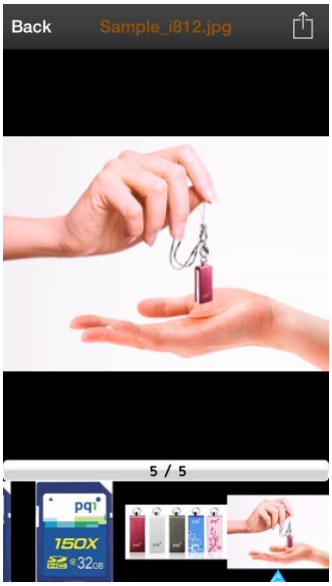
ご利用の iOS/Android 端末を PQI Air card に接続すると、
「PQI Air Card+」アプリを使用して PQI Air card に保存されたコンテンツをブラウズし操作を簡単に行うことができます。

注意：ファイルフォーマットがご利用の iOS/Android 端末にサポートされていることを確認してください。　（本使用説明書の「対応フォーマット」のセクションをご参照ください。）

「PQI Air Card+」を起動すると、トップメニューページが表示されます。

写真（画像）：

写真ボタンをクリックすると、PQI Air card 内の対応フォーマットの画像が保存されたフォルダの一覧が表示されます。 対応フォーマットについては、本使用説明書の「対応フォーマット」のセクションを参照してください。
特定のフォルダをクリックすると、フォルダ内の画像の一覧が表示されます。
表示されている画像をクリックすると、画像を大きく表示したスライドショーモードに入ります。



をクリックすると、機能メニューが表示されます。 各メニューの機能は下記のとおりです。

：写真のリストを更新して PQI Air card と同期します。

：クリックして iOS 端末にダウンロードしたい画像を選択します。

：ダウンロードしたい画像の選択後クリックし iOS 端末に選択した画像を保存します。

：クリックしてメールで送信したい画像を選択します。

：メールで送信した画像の選択後クリックし選択した画像が添付された e-Mail を作成します。

：ダウンロード、共有の画像選択時にすべての画像を一度に選択します。

：ダウンロード、共有の画像選択時に選択を全て外します。

：操作をキャンセルします。

機能メニューから

ボタンをクリックすると、希望の写真をクリックして

それらをご利用の iOS 端末上の“写真“に保存することができます。また、

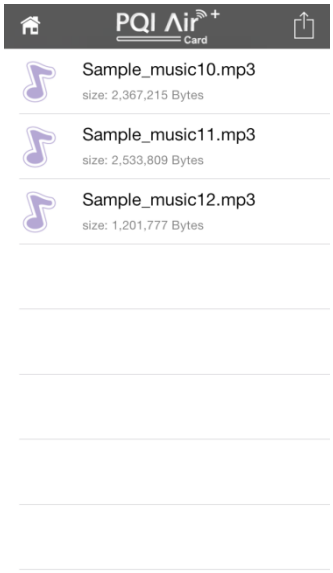
をクリックすると写真をメールで送信することができます。
（メールの送信は端末がインターネットへのアクセスが可能な状態でのみ可能です）

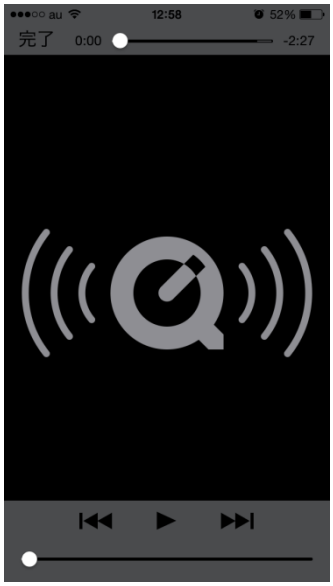
：クリックするとトップメニュー画面に移動します。

Back：クリックするとひとつ前の画面に移動します。

ミュージック（音楽）：

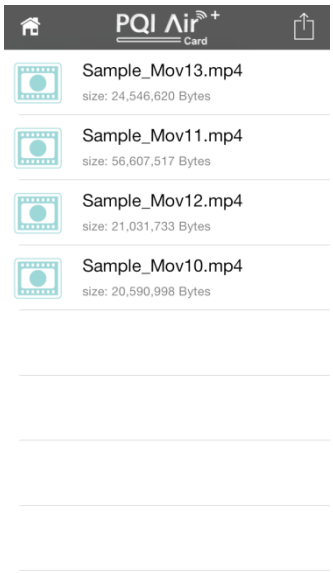
音楽ボタンをクリックすると、対応フォーマットのオーディオファイルが表示されます。 対応フォーマットについては、本使用説明書の「対応フォーマット」のセクションを参照してください。
リストから希望の楽曲をクリックすると、音楽の再生が開始されます。





ビデオ（動画）：

動画ボタンをクリックすると、対応フォーマットの動画ファイルがこのページに表示されます。 対応フォーマットについては、本使用説明書の「対応フォーマット」のセクションを参照してください。
リストから希望の動画をクリックすると、ファイルの再生が開始されます。



設定：

設定機能は次のとおりです。

1. ホットスポット

最大 3 つのホットスポットを事前設定できます。 各「AP」の行をクリックしてホットスポット接続用の SSID とパスワードを入力します。 設定変更が完了したら、保存ボタンをクリックして変更を保存します。

2. PQI Air Card 設定

(1) Wi-Fi SSID

デフォルトの SSID は「PQI Air card」に設定されています。 必要に応じて好みの名前に変更することができます。

(2) チャネル

PQI Air card 用の Wi-Fi チャンネルを手動で設定します。デフォルトのチャンネルを変更することで同じチャンネルを使用するほかの無線 LAN 機器との干渉を回避できることがあります。 全部で 11 のチャンネルから選択できます。

(3) 自動 WiFi 機能

オン：カメラの電源がオンになると自動的に Wi-Fi 機能が起動されます。

※出荷時はこの状態に設定されています。

オフ：オフに設定すると、手動で Wi-Fi を起動する必要があります。 Wi-F 機能を起動するには、カメラでビルトインの機能フォト「Enable WiFi」を選択し､削除します。約 25 秒間待つと PQI Air card の Wi-Fi が起動します。

(4) Wi-Fi パスワード/ パスワードスイッチ

セキュリティ保護を有効にするため、Wi-Fi 接続にパスワードを設定することを強く推奨します。 パスワードを設定するには、パスワードスイッチを「オン」にして希望のパスワードを入力します。 パスワードには、8 文字から 63 文字までの英数字（0～9 および A～Z の大文字または小文字）を入力します。

3. 保存ボタン

「設定」ページで行われた全ての変更について、保存ボタンをクリックして変更を保存する必要があります。 一旦カメラの電源を切り、再度電源をオンにすると変更が有効になります。

4. ホットスポットに接続　ボタン

「ホットスポットに接続」ボタンをクリックすると、PQI Air card がホッ

トスポット設定に基づいてホットスポットに接続を試みます。 PQI Air card は、「AP#1」、「AP#2」、「AP#3」の順でホットスポットを検索します。利用可能なホットスポットに接続されると、PQI Air card は次のホットスポットへの接続の試みを停止します。希望のホットスポットを一番上に入力するようにしてください。

カメラの操作でホットスポット接続をオンにすることもできます。カメラでビルトインの機能フォト「Connect to Hotspot」を選択し、を削除します。約 25 秒間待つと PQI Air card がホットスポットに接続されます。

「PQI Air Card+」アプリの使用 (Android)

ご利用の iOS/Android 端末を PQI Air card に接続すると、「PQI Air Card+」アプリを使用して PQI Air card に保存されたコンテンツをブラウズし、使いやすく便利な操作を行うことができます。

注意 : ファイルフォーマットがご利用の iOS/Android 端末にサポートされていることを確認してください。 （本使用説明書の「対応フォーマット」のセクションをご参照ください。）

「PQI Air Card+」を起動すると、機能タブを備えたページが表示されます。

写真（画像）：

「Image」（画像）タブをクリックすると、PQI Air card 内の対応フォーマットの画像ファイルが保存されているフォルダの一覧がこのページに表示されます。 対応フォーマットについては、本使用説明書の「対応フォーマット」のセクションを参照してください。
特定のフォルダをクリックすると、フォルダ内の画像の一覧が表示されます。表示されている画像をクリックすると、大きな画像を表示したスライドショーモードに入ります。

（メニューボタン）： 画像一覧表示中にクリックすると、メニューが表示されます。表示されるメニューの動作は以下の通りです。

※ スライドショーモード、フォルダ表示中はボタンが無効になります。
画像を一覧表示している状態でクリックしてください。
※ ボタンのデザインや位置、名称はご使用の Android 端末により異なる場合があります。

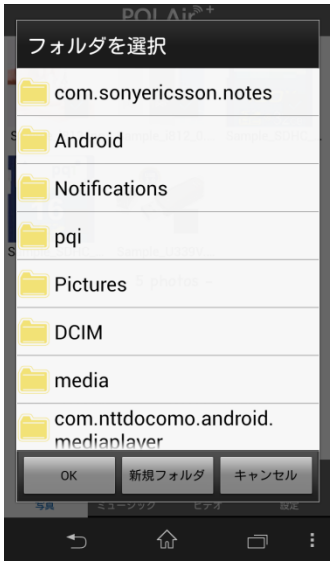
更新：画像のリストを更新して PQI Air card と同期します。

シェア: Android 端末のメールアプリで送信する画像を選択する為のチェックボックスを表示します。選択後メニューボタンをクリックしEmailをクリックすることで、選択した画像を添付したメールが作成できます。

ダウンロード: Android 端末に保存する画像を選択するためのチェックボックスを表示します。選択後メニューボタンをクリックしダウンロードをクリックすることで画像を Android 端末に保存する事ができます。

Select All: 表示されている画像全てを選択します。

メニュー表示

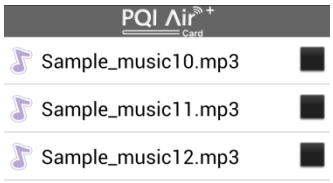


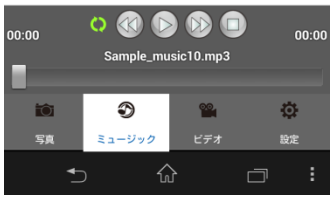
画像の保存先を指定

メールアプリの選択

ミュージック（音楽）：

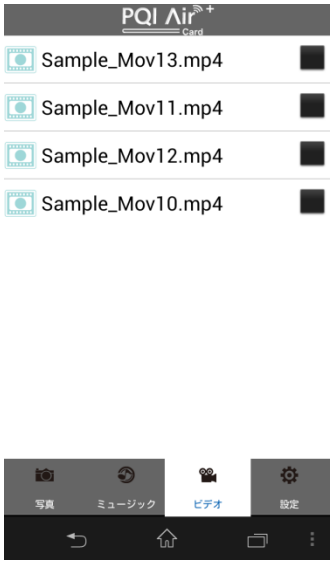
「ミュージック」タブをクリックすると、対応フォーマットのオーディオファイルがこのページに表示されます。 対応フォーマットについては、本使用説明書の「対応フォーマット」のセクションを参照してください。
リストから希望の楽曲をクリックすると、音楽の再生が開始されます。

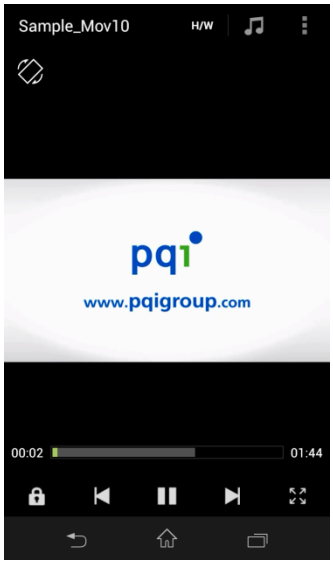




ビデオ（動画）：

「ビデオ」タブをクリックすると、対応フォーマットの動画ファイルがこのページに表示されます。 対応フォーマットについては、本使用説明書の「対応フォーマット」のセクションを参照してください。
リストから希望の動画をクリックすると、ファイルの再生が開始されます。





※ 動画再生時には動画再生に使用するアプリの選択をする必要がある場合があります。その場合は、再生する動画に対応したアプリを選択してください。

設定：

設定機能は次のとおりです。

1. PQI Air Card 設定

(1) チャネル

PQI Air card 用の Wi-Fi チャンネルを手動で設定します。 デフォルトのチャンネルを変更することで同じチャンネルを使用するほかの無線 LAN 機器との干渉を回避できることがあります。 全部で 11 のチャンネルから選択できます。

(2)SSID

デフォルトの SSID は「PQI Air card」に設定されています。 必要に応じて好みの名前に変更することができます。

(2) Wi-Fi パスワード/ パスワードスイッチ

セキュリティ保護を有効にするため、無線 LAN 接続にパスワードを設定することを強く推奨します。 パスワードを設定するには、パスワードスイッチを「オン」にして希望のパスワードを入力します。 パスワードには、8 文字から 63 文字までの英数字（0～9 および A～Z の大文字または小文字）を入力します。

(4) 自動 WiFi 機能

オン：カメラがオンになると自動的に Wi-Fi 機能が起動されます。

※　出荷時はこの状態に設定されています。

オフ：オフに設定すると、手動で Wi-Fi 機能を起動する必要があります。

Wi-Fi をオンにするには、カメラからビルトインの機能フォト「Enable WiFi」（Wi-Fi を有効にする）を選択し削除します。

約 25 秒間待つと PQI Air card の Wi-Fi が起動します。

2.ホットスポット

最大 3 つのホットスポットを事前設定できます。 各「AP」の行をクリックしてホットスポット接続用の SSID とパスワードを入力します。 設定変更が完了したら、「保存」ボタンをクリックして変更を保存します。

3. 保存ボタン

「設定」ページで行われた全ての変更について、「Save」（保存）ボタンをクリックして変更を保存する必要があります。 一旦カメラの電源を切り、再度電源をオンにすると変更が有効になります。

4. ホットスポットに接続　ボタン

「ホットスポットに接続」ボタンをクリックすると、PQI Air card がホットスポット設定に基づいてホットスポットに接続を試みます。 PQI Air card は、「AP#1」、「AP#2」、「AP#3」の順でホットスポットを検索します。利用可能なホットスポットに接続されると、PQI Air card は次のホットスポットへの接続の試みを停止します。希望のホットスポットを一番上に入力するようにしてください。

カメラの操作でホットスポット接続をオンにすることもできます。カメラでビルトインの機能フォト「Connect to Hotspot」を選択し、を削除します。約 25 秒間待つと PQI Air card がホットスポットに接続されます。

Reset（リセット）

PQI Air card のリセットが必要となった場合。
PQI Air card をリセットするには、カメラからビルトインの機能フォト「Factory Reset」（工場出荷時の状態にリセット）をブラウズし、そのフォトを削除します。 約 10 秒間待つと PQI Air card が工場出荷時の状態にリセットされます。

警告：PQI Air card が正しく動作しない場合、または Wi-Fi パスワードをお忘れになった場合、PQI Air card をリセットして工場出荷時の状態に復元してください。 また、PQI Air card は（SD カードリーダー搭載の）コンピュータからリセットすることもできます。 コンピュータで「/DCIM/199_WIFI」にある「WSD00003.JPG」ファイルをブラウズし、このファイルを削除します（Mac コンピュータをご利用の場合はファイルを削除した後でごみ箱を空にしてく

ださい)。 約 10 秒間待つと PQI Air card が工場出荷時の状態にリセットされます。 リセットしても PQI Air card 内のほかのファイルは削除されません。

サポート情報

製品の操作、ご使用方法、製品の動作不良、故障などにつきましては、下記弊社サポート窓口にお問い合わせください。

PQI Japan 株式会社　サポート窓口

電話
電話番号　043-212-8110
受付時間　10：00~17：00　（土曜、日曜、祝祭日、弊社休業日を除く）

FAX
FAX 番号　043-212-7576
受付時間　24 時間　年中無休

e-Mail
メールアドレス supportjp@pqigroup.com
受付時間　24 時間　年中無休

※　FAX・e-Mail につきましては返信、対応は営業時間内のみとなります。
土曜、日曜、祝祭日、弊社休業日にご連絡いただいた場合の返信、対応は次営業日の営業開始後となりますのでご了承ください。

NCC/DGT

第十二條
型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。
第十四條
低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。
前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。
低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

FCC Compliance and Advisory Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, according to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help. Any special accessories needed for compliance must be specified in the instruction manual.

WARNING: A shielded-type power cord is required in order to meet FCC emission limits and also to prevent interference to the nearby radio and television reception. It is essential that only the supplied power cord be used. Use only shielded cables to connect I/O devices to this equipment.
CAUTION: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.
For product available in the USA/Canada market, only channel 1~11 can be operated. Selection of

other channels is not possible.

This device and its antenna(s) must not be co-located or operation in conjunction with any other antenna or transmitter.

FCC SAR Statement:

Federal Communication Commission (FCC) Radiation Exposure Statement

This EUT is compliance with SAR for general population/uncontrolled exposure limits in ANSI/IEEE C95.1-1999 and had been tested in accordance with the measurement methods and procedures specified in OET Bulletin 65 Supplement C. This equipment should be installed and operated with minimum distance 1 cm between the radiator & your body.